

Network Camera 取扱説明書

HYTEC INTER Co., Ltd. 第1版

ご注意

- ▶ 本書の中に含まれる情報は、当社(ハイテクインター株式会社)の所有するものであり、当社の同意なしに、全体または一部を複写または転載することは禁止されています。
- ▶ 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ▶ 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

改版履歷

第 1 版 2018 年 10 月 19 日 新規作成

ご注意

- ▶ 本製品及び付属品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- ▶ 本製品及び付属品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- ▶ 本製品及び付属品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ▶ 本製品及び付属品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご 了承ください。
- ▶ 本製品を掃除する時は、柔らかい乾いた布で汚れをふき取ってください。汚れがひどい場合は、中性洗剤をご使用ください。
- ▶ 太陽光などの非常に明るい被写体にカメラを向けるのは避けてください。イメージセンサが損傷する可能性があります。

目次

1.	. はじめ)に	6
	1.1	概要	6
	1.2	特徴	6
	1.3	監視アプリケーション	6
2.	・ネット	ワーク接続	7
	2.1	LAN	7
	2.1.1	1 IP-Tool によるアクセス	7
	2.1.2	2 IE へ直接アクセス	9
	2.2	WAN	.10
	2.2.1	1 ルータまたは仮想サーバを介したアクセス	10
	2.2.2	2 静的 IP によるアクセス	11
3	. ライブ	『画面	12
4	. 設定	ホーム	13
	4.1	システム	.14
	4.1.1	1 基本情報	14
	4.1.2	2 日付と時間	15
	4.1.3	3 ローカル設定	17
	4.2	イメージ	.18
	4.2.1	1 ディスプレイの設定	19
	4.2.2	2 ビデオ/音声	23
	4.2.3	3 OSD	24
	4.2.4	4 ビデオマスク	25
	4.2.5	5 ROI 設定	27
	4.3	アラーム	.29
	4.3.1	1 動き検出	30
	4.3.2	2 アラームサーバ	34
	4.4	イベント	.35
	4.4.1	・・・・ 1 オブジェクトの削除	36
		2 例外	
		- ・・・・ 3 ラインクロッシング	

	4.4.4	エリア侵入検知	47
	4.4.5	群集密度	51
	4.4.6	人侵入	54
	4.4.7	人数を数える	56
4	1.5 ネ	\$ットワーク5	59
	4.5.1	TCP/IP	50
	4.5.2	ポート	63
	4.5.3	サーバ	64
	4.5.4	DDNS	65
	4.5.5	SNMP	67
	4.5.6	802.1X	71
	4.5.7	RTSP	72
	4.5.8	UPnP	73
	4.5.9	Email	74
	4.5.10	FTP	77
	4.5.11	HTTPS	79
	4.5.12	2 QoS	80
4	1.6 t	/キュリティ	31
	4.6.1	ユーザ	32
	4.6.2	オンラインユーザ	34
	4.6.3	ブロックと許可リスト8	85
	4.6.4	安全管理	86
4	1.7 メ	!ンテナンス	37
	4.6.5	バックアップと復元8	88
	4.6.6	リブート	90
	4.6.7	アップグレード	91
	4.6.8	操作ログ9	92
5.	検索	g)3
5	5.1 錡	融画検索	94
5	5.2 運	ii像検索	9 5
6.	製品仕	様 9) 6
_			
7	$\Omega \times \Delta$	10	١N

1. はじめに

1.1 概要

この IP-CAMERA は、高性能 CCTV ソリューション向けに設計され、最先端のビデオチップを採用しています。ビデオ符号化及び復号化技術などの最先端の技術を利用し、TCP/IP プロトコルや SoC などを遵守して、このシステムをより安定して信頼できるものにします。

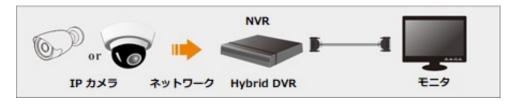
この製品は、銀行、電気通信システム、電力部門、法律システム、工場、倉庫、アップタウンなどで広く使用されています。中リスクまたは高リスクの監視サイトにも理想的です。

1.2 特徴

- ICR 機能の自動スイッチ、デイナイトモード
- 3D DNR、デジタル WDR(ワイドダイナミックレンジ)
- ROI コーディング
- スマートフォンや iPad のリモートモニタリングをサポート

1.3 監視アプリケーション







2. ネットワーク接続

Lan または Wan 経由で IP カメラを接続します。詳細は次のとおりです。

2.1 LAN

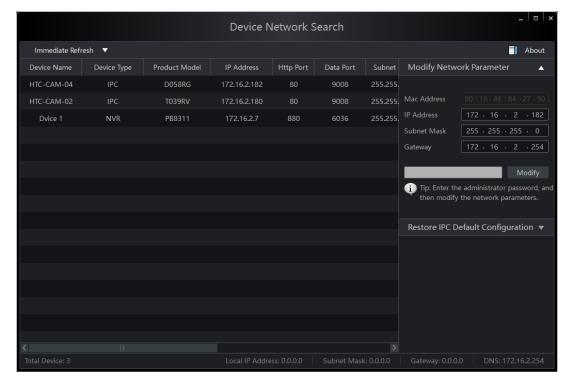
LAN では、IP カメラへのアクセス方法は2つあります。

2.1.1 IP-Tool によるアクセス

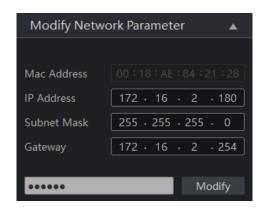
ネットワーク接続:



- ① IP-Tool を CD から PC(コンピュータ)にインスト―ルしておきます。
- ② PCとIPカメラがLANで接続されていることを確認します。
- ③ デスクトップ上にある IP-Tool アイコン 🅯 をダブルクリックすると、以下のように動作します。



④ IP アドレスを変更します。このカメラのデフォルト IP アドレスは 192.168.226.201 です。リストのカメラをクリックすると、右手にネットワーク情報が表示します。ネットワークアドレスがコンピュータのローカルネットワークセグメントと同じであることを確認します。同じでない場合は、カメラの IP アドレスとゲートウェイを変更する必要があります。



例: コンピュータの IP アドレスが 172.16.2.4 である場合、カメラの IP アドレスを 172.16.2.X に設定します。変更後、管理者のパスワードを入力し、「Modify」ボタンをクリックして変更します。

管理者のデフォルトパスワードは"123456"です。

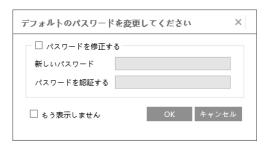
⑤ リスト内のカメラをダブルクリックすると、IE ブラウザがポップアップして IP カメラに接続します。指示に従い、該当するプラグインをインストールして実行します。



名前とパスワードを入力して、ストリームタイプと言語は日本語を選択し、ログインします。

デフォルトの名前は "admin"、デフォルトパスワードは "123456" です。

⑥ デフォルトのパスワード変更を要求されます。セキュリティのために、デフォルトパスワードの変更をお勧めします。 パスワードを変更する場合は、「パスワードを修正する」にチェックを入れ、新しいパスワードを設定します。 変更しない場合は、そのまま「OK」をクリックします。 「もう表示しません」にチェックを入れると、次回からこのメッセージは表示されません。



2.1.2 IE へ直接アクセス

デフォルトネットワーク設定を表示します。カメラに初めてログインするときは、下記のデフォルト設定を使用してください。

IP アドレス: 192.168.226.201 サブネットマスク: 255.255.255.0

ゲートウェイ: 192.168.226.1 HTTP ポート: 80

データポート:9008

LAN ケーブルを使用して、カメラとコンピュータを直接接続します。



- ① PCのIPアドレスを手動で設定し、IPカメラのデフォルト設定と同じネットワークセグメントにする必要があります。コントロールパネルを開き、ネットワークと共有センター ⇒ アダプターの設定の変更 ⇒ イーサネットを開きます。 (例: Windows10)
- ② イーサネットのプロパティから「インターネット プロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を開きます。
 PC の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバを入力し、「OK」をクリックします。
- ③ IE ブラウザを開き、IP カメラのデフォルト IP アドレスを入力します。
- ④ 指示に従って、該当するプラグインをインストールして実行します。
- ⑤ ログイン画面でデフォルトの名前とパスワードを入力し、ログインをクリックします。

2.2 WAN

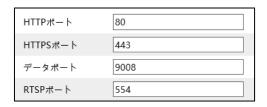
WAN では、IP カメラへのアクセス方法は2つあります。

2.2.1 ルータまたは仮想サーバを介したアクセス

ネットワーク接続:



- ① カメラがローカルネットワークで接続されていることを確認し、LAN 経由でカメラにログインします。
- ② 設定→ネットワーク→ポートメニューに移動して、ポート番号を設定します。



③ 設定→ネットワーク→TCP/IP メニューに移動して、IP アドレスを設定します。 「以下の IP アドレスを使用してください」を選択し、IP アドレスなどのパラメータを入力します。



- ④ WAN 経由で通信する場合は、ルータでポートフォワーディングの設定をする必要があります。
- ⑤ IE ブラウザを開き、アクセスする WAN IP と HTTP ポートを入力します。 例: http://192.168.226.180:880

2.2.2 静的 IP によるアクセス

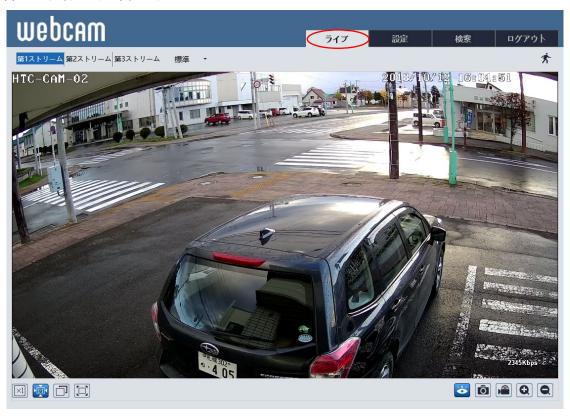
ネットワーク接続:



- ① 設定→ネットワーク→ポートメニューに移動して、ポート番号を設定します。
- ② 設定→ネットワーク→TCP/IP メニューに移動して、IP アドレスを設定します。 「以下の IP アドレスを使用してください」を選択し、IP アドレスなどのパラメータを入力します。
- ③ IE ブラウザを開き、アクセスする WAN IP と HTTP ポートを入力します。 例: http://192.168.226.180:880

3. ライブ画面

右上の"ライブ"タブを開きます。



ライブ画面のアイコン説明を行います。

アイコン	説明	アイコン	説明
أثر المراج	モーションアラームを表示※1	*	ライブビューのオン/オフ
$\boxed{\times 1}$	オリジナルサイズ	Ô	スナップショット
<u>▶ 1:1</u> •	適切なサイズ		手動録画のオン/オフ
	ウィンドウのサイズを合わせる	Q	ズームイン
	フルスクリーンモード※2	Ø	ズームアウト

- ※1 モーション検知アラームが有効になっている場合のみ表示し、検知時にアイコンが赤く点滅します。
- ※2 フルスクリーンモードの終了方法は、マウスでダブルクリックするか、キーボードの Esc キーを押します。

4. 設定ホーム

右上の"設定"タブを開きます。



4.1 システム

基本情報、日付と時刻、ローカル設定、3 つのサブメニューがあります。



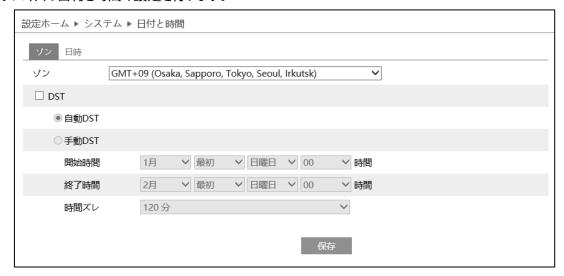
4.1.1 基本情報

デバイスのシステム情報を表示します。

設定ホーム ▶ システム ▶	基本情報
デバイス名	HTC-CAM-02
製品モデル	T039RV
ブランド	Customer
ソフトウェアバージョン	4.2.1.0(19032)T
ソフトウェア構築日	2018-09-18
カーネルのバージョン	20171110
ハードウェアバージョン	1.3-1414202
Onvifバージョン	16.12(#2)
OCXバージョン	2.0.2.9
MAC	00:18:ae:84:21:28

4.1.2 日付と時間

デバイスの日付と時間の設定を行います。



▶ タイムゾーン

"ゾン"タブを開き、タイムゾーンの設定を行います。



表示	説明
タイムゾーン	日本のタイムゾーンは、「GMT+09(Osaka, Sapporo, Tokyo)」です。
	サマータイム。サマータイムを設定するには、DST にチェックを入れ、自動ま
DST	たは手動を選択します。手動 DST を選択した場合、開始時間と終了時
	間、時間のズレを設定します

▶ 日時

"日時"タブを開き、日付と時刻の設定を行います。



日付と時刻の設定方法は3つあります。

NTP

「NTP 時間校正」を選択します。

NTP サーバのアドレスを入力し、日時の更新間隔を設定します。

● パソコンと時間同期

「パソコンと時間同期」を選択します。

パソコンの時間と自動的に同期を行います。

● 手動

「手動で」を選択します。

■ をクリックして、カレンダーから日付を選択し、時間を入力します。

4.1.3 ローカル設定

スナップショットした画像や録画したビデオの保存先を、ローカル PC に設定します。



表示	説明
雨角パフ	スナップショット画像を PC 内のフォルダに保存します。ブラウズをクリックして
画像パス	保存先フォルダを指定します。
ターファイルパフを <i>但ち</i>	録画ビデオを PC 内のフォルダに保存します。ブラウズをクリックして保存先
録画ファイルパスを保存 	フォルダを指定します。
じゅい したまニオフ	保存した画像やビデオファイルのビットレート表示を、有効(オープン)または
ビットレートを表示する	無効を(閉じる)にします。

4.2 イメージ

ディスプレイの設定、ビデオ/音声、OSD、ビデオマスク、ROI 設定、5 つのサブメニューがあります。



4.2.1 ディスプレイの設定

デバイスのシステム情報が表示されます。



▶ カメラのパラメータ

"カメラのパラメータ"タブを開き、通常・昼間・夜のモード別に、輝度やコントラストなどを設定できます。

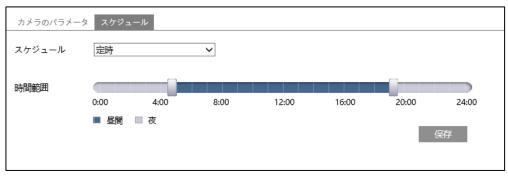


表示	説明
輝度	カメラ画像の明るさレベルを調節します。
コントラスト	最も明るい部分と最も暗い部分の色の差を調節します。
色相	画像のすべての色度を設定します。
飽和度	色純度を設定します。色がより純粋で、画像が明るくなります。
	WDR(ワイドダイナミックレンジ)機能にチェックを入れ、有効にします。
WDR	非常に明るい領域と非常に暗い領域が同時に存在する場合、画像全体
	の輝度レベルのバランスをとり、詳細を鮮明に表示します。

シャープネス	シャープネスにチェックを入れ、有効にします。
Jr JAX	画像エッジのシャープネスレベルを調節します。
	ノイズを減らしてイメージをより徹底的にするノイズリダクション技術です。
ノイズ減少	値を大きくすると、ノイズリダクション効果は良くなりますが、イメージの解像
	度は低下します。
霧除け	雨や煙、ほこりの多い環境で、必要に応じて適切な値を設定し、鮮明な
務体が	画像を表示することができます。
	オフ:アンチフリッカー機能をオフにします。主に屋外で使用されます。
アンチフリッカー	50Hz/60Hz: 50Hz または 60Hz の照明条件でちらつきを低減しま
	す。
	オート、屋内、屋外を選択した場合は、環境に応じて自動的に色温度を
ホワイトバランス	調節します。マニュアルを選択した場合は、赤ゲインと青ゲインを使用し、
	手動で色温度を設定します。
ビデオシステム	周波数 50Hz と 60Hz はオプションです。
昼/夜モード	オート、昼、夜、定時から、モードを選択します。
感度	昼/夜モードが「オート」の場合、昼または夜であるかの感度を設定します。
遅延時間(秒)	
IRモード	オン、オフ、オートから、赤外線モードを設定します。
IK t-N	オートの場合、昼はオフで夜になるとオンになります。
露出モード	オートまたはマニュアルから設定します。
ゲイン制限	ゲイン値が高いほど、画像が明るくなり、画像のノイズが多くなります。
廊下パターン	カメラ画像を回転させます。0/90/180/270 から選択します。
イメージミラー	カメラ画像を左右反転させます。
イメージフリップ	カメラ画像を上下反転させます。

> スケジュール

"スケジュール"タブを開き、昼と夜の時間帯を指定します。



スケジュールの設定方法は2つあります。

● フルタイム

スケジュールがフルタイムの場合、配置ファイルから通常、昼間、夜、オートからモードを選択します。

● 定時

スケジュールが定時の場合、タイムライン上の"』"をドラッグして昼と夜の時間を設定します。 ブルーが昼時間、グレーが夜時間を表します。

カメラのパラメータの昼/夜モードで「定時」が設定されている場合、定時のスケジュールに従って自動的に昼と夜に切り替わります。

4.2.2 ビデオ/音声

ビデオパラメータを設定します。



▶ ビデオ

"ビデオ"タブを開き、第 1/第 2/第 3 ストリームの解像度やフレームレートなどをそれぞれ設定します。

表示	説明
解像度	カメラ画像の表示解像度を設定します。
フレーム	フレームレートを設定します。
	フレームレートが高いほど、映像は滑らかになります。
 ビットレートタイプ	VBR または CBR から選択します。
こットレート・ライン	VBR: 品質基準 / CBR: ビットレート基準
ビットレート (Kbps)	CBR を選択した場合、ビットレート設定ができます。
Cyru-r (kups)	ビットレートが高いほど、画質が向上します。
し ビデオ品質	VBR を選択した場合、ビデオ品質設定ができます。
こうが明真	品質が高いほど、より多くのビットレートが必要になります。
I-フレーム間隔	I-フレームの送信間隔を設定します。
ビデオ圧縮	H.264/H.265/JPEG からビデオの圧縮方式を設定します。
プロフィール	H.264 を選択した場合、H.264 の画質を設定します。
スナップショットを送信	イベント発生時に送信する、スナップショットの数を設定します。
ビデオエンコードスライス	この機能を有効にすると、低性能の PC を使用しても滑らかな画像を得る
分割	ことができます。
	ウォーターマーク機能を有効にし、ウォーターマーク符号に透かしテキストを
ウォーターマーク	入力します。検索画面で、ローカルに記録されたビデオを再生する時にウォ
	ーターマークを表示できます。

4.2.3 OSD

OSD (On Screen Display) を設定します。



OSD の説明を行います。

表示	説明
	「タイムスタンプ表示」にチェックを入れ、有効にします。
日付形式	年月日の表示形式を選択すると、ディスプレイ上にタイムスタンプが表示さ
	れるので、ドラッグして位置を変更します。(時間は最後尾に表示)
	《 YYYY:年、MM:月、DD:日 を表します 》
	「デバイス名表示」にチェックを入れ、有効にします。
デバイス名	デバイス名を入力すると、ディスプレイ上にデバイス名が表示されるので、
	ドラッグして位置を変更します。
	チェックを入れ、写真オーバーレイまたは OSD 自己定義を有効にします。
	・ 写真オーバーレイを選択した場合、写真を表示することができます。
写真オーバーレイ /	ブラウズから写真を指定し、アップロードをクリックします。
OSD 自己定義	・ OSD 自己定義を選択した場合、文字列を入力するとディスプレイ上に
	表示されるので、ドラッグして位置を変更します。
	「1行を追加」にチェックを入れると、文字列をもう1行追加できます。

4.2.4 ビデオマスク

ビデオマスクを設定します。ビデオマスクは最大4ヵ所に設定できます。



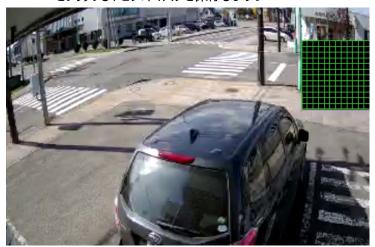
- ▶ ビデオマスクの設定方法
- ① 有効にチェックを入れ、ビデオマスクを有効にします。

有効 🗸

② ドローエリア をクリックし、ディスプレイ上でマウスをドラッグしてビデオマスクを描画します。



- ③ ドローを停止する をクリックすると、ビデオマスクの描画を停止します。
- ④ クリアー をクリックすると、ビデオマスクがすべて削除されます。
- ⑤ 「「保存」」をクリックし、ビデオマスクを保存します。



4.2.5 ROI 設定

ROI (Region of Interest) を設定します。



> ROI (Region of Interest) の設定方法

ROIを設定した領域のみ解像度が良くなり、他の部分よりはっきりとした映像が見ることができます。

① 有効にチェックを入れ、ROIを有効にします。

有効 ✔

② ドローエリア をクリックし、ディスプレイ上でマウスをドラッグして ROI 領域(赤枠)を描画します。



- ③ ドローを停止する をクリックすると、ROI 領域の描画を停止します。
- ④ プリアー をクリックすると、ROI 領域がすべて削除されます。
- ⑤ レベル 0 をドラッグしてレベルを調整します。
- ⑥ PF をクリックし、ROI 領域を保存します。

4.3 アラーム

動き検出、アラームサーバ、2つのサブメニューがあります。



4.3.1 動き検出

動き(モーション)検出を設定します。



▶ アラーム設定

"アラーム設定"タブを開きます。有効にチェックを入れ、モーションベースのアラームを有効にします。



表示	説明
アラーム保持時間	ライブ画面上に表示する動体アラームの保持時間を設定します。
	Eメールトリガにチェックを入れ、Eメールでの通知を有効にします。
Eメールトリガ ※1	E メールの受信者をリストから選択し、メールの件名と内容を入力します。
	写真を添付する場合は、添付写真にチェックを入れます。
	FTP トリガにチェックを入れ、FTP サーバからの通知を有効にします。
FTPトリガ ※2	リストからサーバを選択し、写真を添付する場合は、添付写真にチェックを
	入れます。

- ※1 ネットワークの「Email」設定で、送信者・受信者のアドレスを事前に設定する必要があります。
- ※2 ネットワークの「FTP」設定で、FTPサーバを事前に設定する必要があります。

▶ エリアと感度

"アラーム設定"タブを開き、動体検知を行うエリアを設定します。



動体検知のエリアを設定します。

① ドローエリア をクリックし、ディスプレイ上でマウスをドラッグして検知エリアを描画します。



- ② ドローを停止する をクリックすると、検知エリアの描画を停止します。
- ③ クリアー をクリックすると、検知エリアがすべて削除されます。
- ④ 感度を設定します。数値が大きいほど感度は高くなります。



⑤ 保存 をクリックし、検知エリアを保存します。

▶ スケジュール

"スケジュール"タブを開き、動体検知によるアラーム時刻を設定します。



スケジュールの設定方法は、2 つあります。

● 週日程

日~土のスケジュールを設定します。

消去する:動体検知しない時間をタイムライン上でクリックまたはドラッグします。(白)

追加する:動体検知しない時間をタイムライン上でクリックまたはドラッグします。(緑)

手動入力:「消去する」または「追加する」を選択してから、タイムライン右下の「手動入力」をクリックし、 時間を設定します。

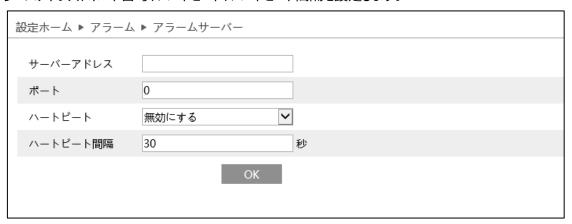
● 休日スケジュール

日付を指定してスケジュールを設定します。

日付を指定し、 ^{追加する} をクリックします。その後、タイムラインでスケジュールを設定して保存します。 削除するときは、日付を選択してから をクリックします。

4.3.2 アラームサーバ

アラームサーバを設定します。アラームが発生すると、アラームイベントをアラームサーバに転送します。 サーバアドレス、ポート番号、ハートビート、ハートビート間隔を設定します。



4.4 イベント

オブジェクトの削除、例外、ラインクロッシング、エリア侵入検知、群集密度、人侵入、人数を数える、7つのサブメニューがあります。



4.4.1 オブジェクトの削除

オブジェクトの削除を設定します。



▶ 検出設定

"検出設定"タブを開きます。有効にチェックを入れ、オブジェクトの削除の検出を有効にします。



表示	説明				
¬ /= / + F+ → + △	「アイテムを残す検出を有効にする」を選択した場合、置き去り検知が発				
アイテムを残す検出	動します。				
オブジェクト損失の検出	「オブジェクト損失の検出」を選択した場合、持ち去り検知が発動します。				
アラーム保持時間	ライブ画面右上に表示する検知アラームの保持時間を設定します。				
	Eメールトリガにチェックを入れ、Eメールでの通知を有効にします。				
E メールトリガ ※1	Eメールの受信者をリストから選択し、メールの件名と内容を入力します。				
	写真を添付する場合は、添付写真にチェックを入れます。				
	FTP トリガにチェックを入れ、FTP サーバからの通知を有効にします。				
FTP トリガ ※2	リストからサーバを選択し、写真を添付する場合は、添付写真にチェックを				
	入れます。				

- ※1 ネットワークの「Email」設定で、送信者・受信者のアドレスを事前に設定する必要があります。
- ※2 ネットワークの「FTP」設定で、FTPサーバを事前に設定する必要があります。

▶ エリア

"エリア"タブを開き、オブジェクトの削除の検出エリアを設定します。



オブジェクトの削除のエリアを設定します。

- ① アラームエリアを選択し、そのエリアに対するエリア名を入力します。エリアは最大4つ設定できます。
- ② ドローエリア をクリックし、ディスプレイ上に赤丸を 4~6 つ置き、点と線で検知エリアを作成します。



- ③ ドローを停止する をクリックすると、検知エリアの描画を停止します。
- ④ クリアー をクリックすると、検知エリアがすべて削除されます
- ⑤ 保存 をクリックし、検知エリアを保存します。

▶ スケジュール

"スケジュール"タブを開き、オブジェクトの削除の検出によるアラーム時刻を設定します。

詳細は、アラーム >> 動き検出 >> スケジュール をご参照ください。



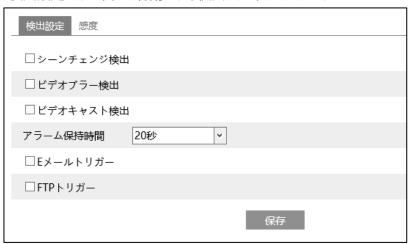
4.4.2 例外

例外を設定します。

設定ホーム ▶ イベント ▶ 例外
検出設定 一一
□シーンチェンジ検出
□ビデオブラー検出
□ビデオキャスト検出
アラーム保持時間 20秒 🔻
□Εメールトリガー
□FTPトリガー
保存

▶ 検出設定

"検出設定"タブを開き、有効にする検出にチェックを入れます。



表示	説明				
シーンチェンジ検出	チェックを入れて、シーンチェンジ検出を有効にします。				
ソープデエブジ快山	シーンの変わり目を検出します。				
ビデオブラー検出	チェックを入れて、ビデオブラー検出を有効にします。				
と カノノー 検出	カメラのピントがあっていないときやレンズボケしているときに検出します。				
ビデオキャスト検出	チェックを入れて、ビデオキャスト検出を有効にします。				
しノカギャストが突山	カメラの色調が特定の色に偏ったときに検出します。				
アラーム保持時間	ライブ画面右上に表示する検知アラームの保持時間を設定します。				
	Eメールトリガにチェックを入れ、Eメールでの通知を有効にします。				
E メールトリガ ※1	E メールの受信者をリストから選択し、メールの件名と内容を入力します。				
	写真を添付する場合は、添付写真にチェックを入れます。				
	FTP トリガにチェックを入れ、FTP サーバからの通知を有効にします。				
FTPトリガ ※2	リストからサーバを選択し、写真を添付する場合は、添付写真にチェックを				
	入れます。				

- ※1 ネットワークの「Email」設定で、送信者・受信者のアドレスを事前に設定する必要があります。
- ※2 ネットワークの「FTP」設定で、FTPサーバを事前に設定する必要があります。

▶ 感度

"感度"タブを開き、検出感度を設定します。

値が高いほど動きや色の変化に敏感です。感度は色と時間(昼夜)の影響を受けるため、実用的な条件に従って値を調整する必要があります。



4.4.3 ラインクロッシング

ラインクロッシングを設定します。



▶ 検出設定

"検出設定"タブを開きます。有効にチェックを入れ、ラインクロッシングの検出を有効にします。



表示	説明						
アラーム保持時間	ライブ画面右上に表示する検知アラームの保持時間を設定します。						
	E メールトリガにチェックを入れ、E メールでの通知を有効にします。						
E メールトリガ ※1	E メールの受信者をリストから選択し、メールの件名と内容を入力します。						
	写真を添付する場合は、添付写真にチェックを入れます。						
	FTP トリガにチェックを入れ、FTP サーバからの通知を有効にします。						
FTP トリガ ※2	リストからサーバを選択し、写真を添付する場合は、添付写真にチェックを						
	入れます。						

- ※1 ネットワークの「Email」設定で、送信者・受信者のアドレスを事前に設定する必要があります。
- ※2 ネットワークの「FTP」設定で、FTPサーバを事前に設定する必要があります。

▶ エリア

"エリア"タブを開き、ラインクロッシングの検出ラインを設定します。



ラインクロッシングのエリアを設定します。

- ① アラームラインを選択し、そのラインに対する A エリアと B エリアの検出方向を設定します。アラームラインは最大 4 パターン設定できます。
- ② ドローエリア をクリックし、ディスプレイ上に赤丸を 4~6 つ置き、点と線で検知エリアを作成します。



- ③ ドローを停止する をクリックすると、検知エリアの描画を停止します。
- ④ クリアー をクリックすると、検知エリアがすべて削除されます
- ⑤ 保存 をクリックし、検知エリアを保存します。

▶ スケジュール

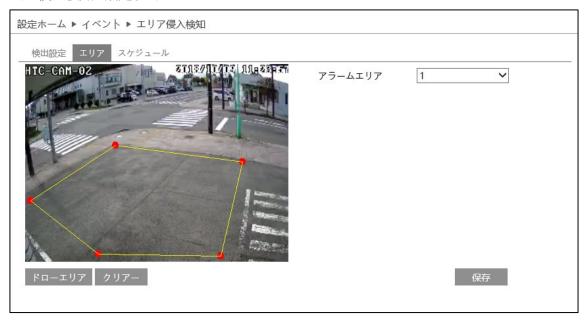
"スケジュール"タブを開き、ラインクロッシングの検出によるアラーム時刻を設定します。

詳細は、アラーム >> 動き検出 >> スケジュール をご参照ください。



4.4.4 エリア侵入検知

エリア侵入検知を設定します。



▶ 検出設定

"検出設定"タブを開きます。有効にチェックを入れ、エリア侵入の検出を有効にします。



表示	説明				
アラーム保持時間	ライブ画面右上に表示する検知アラームの保持時間を設定します。				
	E メールトリガにチェックを入れ、E メールでの通知を有効にします。				
Eメールトリガ ※1	E メールの受信者をリストから選択し、メールの件名と内容を入力します。				
	写真を添付する場合は、添付写真にチェックを入れます。				
	FTP トリガにチェックを入れ、FTP サーバからの通知を有効にします。				
FTP トリガ ※2	リストからサーバを選択し、写真を添付する場合は、添付写真にチェックを				
	入れます。				

- ※1 ネットワークの「Email」設定で、送信者・受信者のアドレスを事前に設定する必要があります。
- ※2 ネットワークの「FTP」設定で、FTPサーバを事前に設定する必要があります。

➤ エリア

"エリア"タブを開き、エリア侵入の検出ラインを設定します。



エリア侵入検知のエリアを設定します。

- ① アラームエリアを選択します。最大4つのエリアを設定できます。
- ② ドローエリア をクリックし、ディスプレイ上に赤丸を 4~6 つ置き、点と線で検知エリアを作成します。



- ③ ドローを停止する をクリックすると、検知エリアの描画を停止します。
- ④ クリアー をクリックすると、検知エリアがすべて削除されます
- ⑤ 保存 をクリックし、検知エリアを保存します。

▶ スケジュール

"スケジュール"タブを開き、エリア侵入の検出によるアラーム時刻を設定します。

詳細は、アラーム >> 動き検出 >> スケジュール をご参照ください。



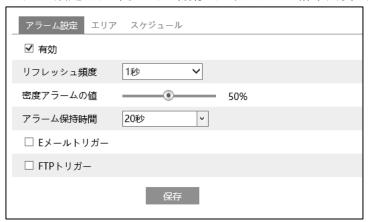
4.4.5 群集密度

群集密度を設定します。



▶ アラーム設定

"アラーム設定"タブを開きます。有効にチェックを入れ、群集密度の検出を有効にします。

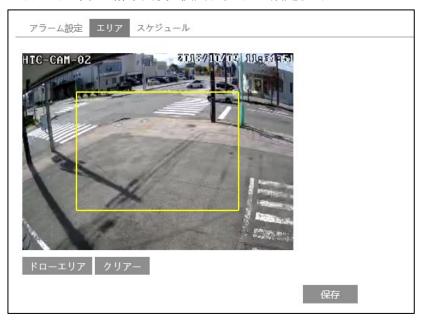


表示	説明				
リフレッシュ頻度	更新間隔を設定します。				
密度アラームの値	エリア内の密度が設定値より高くなった場合、アラームが発生します。				
アラーム保持時間	ライブ画面右上に表示する検知アラームの保持時間を設定します。				
	Eメールトリガにチェックを入れ、Eメールでの通知を有効にします。				
Eメールトリガ ※1	Eメールの受信者をリストから選択し、メールの件名と内容を入力します。				
	写真を添付する場合は、添付写真にチェックを入れます。				
	FTP トリガにチェックを入れ、FTP サーバからの通知を有効にします。				
FTPトリガ ※2	リストからサーバを選択し、写真を添付する場合は、添付写真にチェックを				
	入れます。				

- ※1 ネットワークの「Email」設定で、送信者・受信者のアドレスを事前に設定する必要があります。
- ※2 ネットワークの「FTP」設定で、FTPサーバを事前に設定する必要があります。

> エリア

"エリア"タブを開き、群集密度を検出するエリアを設定します。



群集密度のエリアを設定します。

① ドローエリア をクリックし、ディスプレイ上に検知エリアを作成します。 線をドラッグすると、エリアの大きさを変更でき、線の内側をドラッグすると、エリアを移動できます。



- ② ドローを停止する をクリックすると、検知エリアの描画を停止します。
- ③ クリアー をクリックすると、検知エリアが削除されます。
- ④ 保存 をクリックし、検知エリアを保存します。

▶ スケジュール

"スケジュール"タブを開き、群集密度の検出によるアラーム時刻を設定します。

詳細は、アラーム >> 動き検出 >> スケジュール をご参照ください。

4.4.6 人侵入

人侵入を設定します。

設定ホーム ▶ イベント ▶ 人侵入				
アラーム設定 スケジュール				
☑ 有効				
アラーム感度				
アラーム保持時間 20秒 🔻				
□ Eメールトリガー				
□ FTPトリガー				
保存				

▶ アラーム設定

"アラーム設定"タブを開きます。有効にチェックを入れ、人侵入の検出を有効にします。



表示	説明			
アラーム感度	感度が高いほど変化に敏感です。感度は時間(昼夜)の影響を受けるため、実用的な条件に従って値を調整する必要があります。			
アラーム保持時間 ライブ画面右上に表示する検知アラームの保持時間を設定しま				
Eメールトリガ ※1	Eメールトリガにチェックを入れ、Eメールでの通知を有効にします。 Eメールの受信者をリストから選択し、メールの件名と内容を入力します。 写真を添付する場合は、添付写真にチェックを入れます。			
FTPトリガ ※2	FTP トリガにチェックを入れ、FTP サーバからの通知を有効にします。 リストからサーバを選択し、写真を添付する場合は、添付写真にチェックを 入れます。			

- ※1 ネットワークの「Email」設定で、送信者・受信者のアドレスを事前に設定する必要があります。
- ※2 ネットワークの「FTP」設定で、FTPサーバを事前に設定する必要があります。

> スケジュール

"スケジュール"タブを開き、人侵入の検出によるアラーム時刻を設定します。

詳細は、アラーム >> 動き検出 >> スケジュール をご参照ください。

4.4.7 人数を数える

人数を数えるを設定します。



▶ アラーム設定

"アラーム設定"タブを開きます。有効にチェックを入れ、人数を数えるを有効にします。

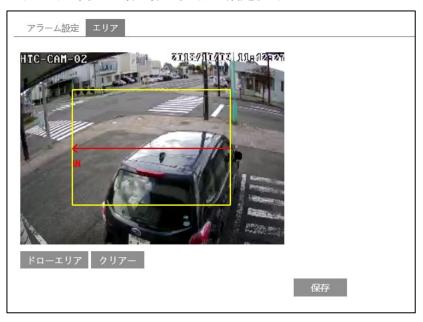


表示	説明					
松川武帝	感度が高いほど変化に敏感です。感度は時間(昼夜)の影響を受けるた					
検出感度 	め、実用的な条件に従って調整する必要があります。					
エントランス閾値						
出発閾値						
滞在閾値						
カウント周期						
カウントリセット	人数カウントをリセットします。					
アラーム保持時間	ライブ画面右上に表示する検知アラームの保持時間を設定します。					
	Eメールトリガにチェックを入れ、Eメールでの通知を有効にします。					
E メールトリガ ※1	Eメールの受信者をリストから選択し、メールの件名と内容を入力します。					
	写真を添付する場合は、添付写真にチェックを入れます。					
	FTP トリガにチェックを入れ、FTP サーバからの通知を有効にします。					
FTPトリガ ※2	リストからサーバを選択し、写真を添付する場合は、添付写真にチェックを					
	入れます。					

- ※1 ネットワークの「Email」設定で、送信者・受信者のアドレスを事前に設定する必要があります。
- ※2 ネットワークの「FTP」設定で、FTPサーバを事前に設定する必要があります。

> エリア

"エリア"タブを開き、人数を数えるエリアを設定します。



人数を数えるのエリアを設定します。

① ドローエリア をクリックし、ディスプレイ上に検知エリアを作成します。 線をドラッグすると、エリアの大きさを変更でき、線の内側をドラッグすると、エリアを移動できます。 IN の方向を変更することもできます。



- ② ドローを停止する をクリックすると、検知エリアの描画を停止します。
- ③ クリアー をクリックすると、検知エリアが削除されます。IN の矢印は削除されません。
- ④ 保存 をクリックし、検知エリアを保存します。

4.5 ネットワーク

TCP/IP、ポート、サーバ、DDNS、SNMP、802.1X、RTSP、UPnP、Email、FTP、HTTPS、QoS、12 のサブメニューがあります。



4.5.1 TCP/IP

TCP/IP を設定します。

設定ホーム ▶ ネットワーク ▶ TCP/IP					
IPv4 IPv6 PPPoE	IPv4 IPv6 PPPoE設定 IP变更通知設定				
自動的にIPアドレ	スを取得する				
● 以下のIPアドレス	を使用してください				
IPアドレス	172.16.2.180 テスト				
サプネットマスク	255.255.255.0				
ゲートウェイ	172.16.2.254				
優先DNSサーバー	172.16.2.254				
代替DNSサーバー	8.8.8.8				
	保存				

➤ IPv4

IPv4 設定には2つの方法があります。

- 自動的に IP アドレスを取得する

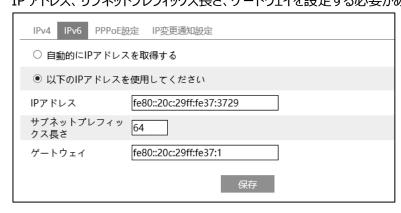
 DHCP より自動的に IP アドレスを取得します。
- 以下の IP アドレスを使用してください
 IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバを設定する必要があります。



➤ IPv6

IPv6 設定には2つの方法があります。

- 自動的に IP アドレスを取得するDHCP より自動的に IP アドレスを取得します。
- 以下の IP アドレスを使用してください
 IP アドレス、サブネットプレフィックス長さ、ゲートウェイを設定する必要があります



▶ PPPoE 設定

有効にチェックを入れ、PPPoE を有効にします。

IPv4 IPv6	PPPoE設定	IP変更通知設定
□ 有効		
ユーザー名		
パスワード		
		保存

ISP(プロバイダ)から提供された、ユーザ名とパスワードを入力し、保存をクリックします。 WAN IP を取得すると、インターネットに接続できます。

▶ IP 変更通知設定

デバイスの IP アドレスを変更すると、新しい IP アドレスが自動的にメールまたは FTP に送信されます。



E メールトリガにチェックを入れます。電子メールの受信者から通知先の E メールアドレスを選択します。 ネットワークの「Email」設定で、送信者・受信者のアドレスを事前に設定する必要があります。

FTP トリガにチェックを入れます。サーバアドレスから FTP サーバのアドレスを選択します。ネットワークの「FTP」設定で、FTP サーバを事前に設定する必要があります。

をクリックして、設定を保存します。

4.5.2 ポート

ポートを設定します。

設定ホーム ▶ ネット	ワーク ▶ アド/	ベンスド						
ポート サーバー	DDNS SNMP	802.1X RTSF	UPnP	Email	FTP	HTTPS	QoS	
HTTPポート	80							
HTTPSポート	443							
データポート	9008							
RTSPポート	554							
		保存						

表示	説明
HTTPポート	デフォルトの HTTP ポートは 80 です。
HTTPS ポート	デフォルトの HTTPS ポートは 443 です。
データポート	デフォルトのデータポートは 9008 です。
RTSPポート	デフォルトの RTSP ポートは 554 です。

4.5.3 サーバ

サーバを設定します。

設定ホーム ▶ ネット	ワーク・	アドバ	ンスド						
ポート サーバー	DDNS	SNMP	802.1X	RTSP	UPnP	Email	FTP	HTTPS	QoS
☑ 有効									
サーバポート	2009								
サーバーアドレス									
デバイスID	1								
			保	存					

サーバを設定します。

- ① 有効にチェックを入れ、サーバを有効にします。
- ② ECMS/NVMS の転送メディアサーバの IP アドレスと自動レポートポートを確認します。
- ③ ECMS/NVMS に新しいデバイスを追加するとき、自動レポートを確認します。
- ④ デバイスの情報を ECMS/NVMS に入力します。
- ⑤ システムはすべてのデバイス ID を自動的に表示します。ECMS/NVMS で確認してください。
- ⑥ 上記のサーバアドレス、サーバポート、デバイス ID を入力します。
- ⑦ 保存 をクリックして、設定を保存します。

4.5.4 DDNS

DDNS を設定します。

設定ホーム ▶ ネット	ワーク ▶ アドバ	ンスド					
ポート サーバー	DDNS SNMP	802.1X R	TSP UPnP	Email	FTP	HTTPS	QoS
☑ 有効							
サーバータイプ	www.dyndns.	om	~				
ユーザー名							
パスワード							
ドメイン							
		保存					

▶ DDNS 設定方法

いくつかの DDNS タイプが選択されている場合、サーバアドレスとドメイン名を入力する必要があります。 DNS ウェブサイトにアクセスしてドメイン名を登録し、ここに登録されたドメイン情報を入力してください。

《例》www.dvrdydns.com をサーバとした場合

① IE アドレスバーに www.dvrdydns.com を入力し、DDNS ウェブサイトにアクセスしてください。



② 「Registation(登録)」ボタンをクリックすると、以下のようにインタフェースに進みます。
DDNS アカウント情報(ユーザ名、パスワードなど)を設定し、「Submit(送信)」ボタンをクリックして、アカウントを保存します。



③ ドメイン名を作成し、「Request Domain(ドメインの要求)」をクリックします。



④ ドメイン名を要求すると、ドメイン名の情報がリストに表示されます。



- ⑤ DDNS 設定を開きます。 DDNS を有効にし、 DDNS タイプは www.dvrdydns.com を選択します。 登録したユーザ名、パスワード、ドメイン名を入力し、「適用」をクリックします。
- ⑥ ルータの IP アドレスと HTTP ポートをマッピングします。(UPnP 機能が有効になっている場合は、この手順をスキップできます)
- ② IE アドレスバーに http://www.xxx.dvrdydns.com:81 のような登録済みのドメイン名と HTTP ポートを入力し、入力キーを押して IE クライアントに進みます。

4.5.5 SNMP

SNMP を設定します。

設定ホーム ▶ ネットワーク	アドバンスド	
ポート サーバー DDNS	SNMP 802.1X RTSP UPnP E	Email FTP HTTPS QoS
SNMP v1/v2		
□ SNMPv1を有効にする		
□ SNMPv2を有効にする		
SNMPコミュニティを読む	public	
SNMP名称を書く	private	
トラップ住所	192.168.226.201	
トラップポット	162	
トラップグループ名	public	
SNMP v3		
□ SNMPv3を有効にする		
ユーザー名を読む	public	
セキュリティレベル	auth, priv	
認証アルゴリズム	® MD5 ○ SHA	
認証パスワード	******	
秘密鍵アルゴリズム	DES ○ AES	
秘密鍵パスワード	*******	
ユーザー名を書く	private	
セキュリティレベル	auth, priv	
認証アルゴリズム	® MD5 ○ SHA	
認証パスワード	******	
秘密鍵アルゴリズム	DES ○ AES	
秘密鍵パスワード	•••••	
SNMPその他の設定		
SNMPポート	161	
	保存	

➤ SNMP v1/v2

「SNMPv1 を有効にする」「SNMPv2 を有効にする」にチェックを入れ、SNMPv1/v2 を有効にします。

SNMP v1/v2		
☑ SNMPv1を有効にする		
☑ SNMPv2を有効にする		
SNMPコミュニティを読む	public	
SNMP名称を書く	private	
トラップ住所	192.168.226.201	
トラップポット	162	
トラップグループ名	public	

表示	説明
SNMP コミュニティを読む	Read-only。SNMPによる読み取り専用のコミュニティ名を入力します。
SNMP 名称を書く	Read-write。SNMP による読み書き専用のコミュニティ名を入力します。
トラップ住所	トラップ送信先 SNMP マネージャの IP アドレスを入力します。
トラップポート	トラップポートを入力します。
トラップグループ内	トラップのコミュニティ名を入力します。

➤ SNMP v3

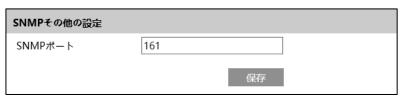
「SNMPv3を有効にする」にチェックを入れ、SNMPv3を有効にします。

SNMP v3		
☑ SNMPv3を有効にする		
ユーザー名を読む	public	
セキュリティレベル	auth, priv	
認証アルゴリズム	● MD5 ○ SHA	
認証パスワード	•••••	
秘密鍵アルゴリズム	● DES ○ AES	
秘密鍵パスワード	•••••	
ユーザー名を書く	private	
セキュリティレベル	auth, priv	
認証アルゴリズム	● MD5 ○ SHA	
認証パスワード	•••••	
秘密鍵アルゴリズム	● DES ○ AES	
秘密鍵パスワード	•••••	

表示	説明
ユーザ名を読む	SNMP による読み取り専用のユーザ名を入力します。
ユーザ名を書く	SNMP による読み書き専用のユーザ名を入力します。
	ユーザ認証には 3 つのセキュリティレベルがあります。
 	・ auth,priv:認証アリゴリズムで認証。暗号化あり。
セキュリティレベル 	・ auth,no priv:認証アルゴリズムで認証。暗号化なし。
	・ no auth,no priv : ユーザ名のみで認証。暗号化なし。
認証アルゴリズム	認証方式を MD5 または SHA から選択します。
認証パスワード	認証パスワードを設定します。
秘密鍵アルゴリズム	暗号化方式を DES または AES から選択します。
秘密鍵パスワード	暗号化パスワードを設定します。

➤ SNMP その他の設定

SNMPポートを設定して、保存をクリックします。



4.5.6 802.1X

802.1X を設定します。

設定ホーム ▶ ネットワーク	▶ アドバンスド
ポート サーバー DDNS	S SNMP 802.1X RTSP UPnP Email FTP HTTPS QoS
☑ 有効	
プロトコルタイプ	EAP MD5
EAPOLバージョン	
ユーザー名	
パスワード	•••••
パスワードを認証する	•••••
	保存

有効にチェックを入れ、802.1X 認証を有効にします。

プロトコルタイプと EAPOL バージョンは、デフォルト設定でご使用ください。

クライアント認証のユーザ名とパスワードを入力し、保存をクリックします。

4.5.7 RTSP

RTSP を設定します。

設定ホーム▶	ネットワーク ▶ アドバンスド
ポート サー	−/√− DDNS SNMP 802.1X RTSP UPnP Email FTP HTTPS QoS
☑ 有効	
ポート	554
アドレス	rtsp://IP or domain name:port/profile1
	rtsp://IP or domain name:port/profile2
	rtsp://IP or domain name:port/profile3
マルチキャス	トアドレス
第1ストリー	△ 239.0.0.0
第2ストリー	△ 239.0.0.1 51554 □ 自動開始
第3ストリー	△ 239.0.0.2
□ 匿名ログ	インを許可する (ユーザー名またはパスワードは不要)
	保存

有効にチェックを入れ、RTSPを有効にします。

- ポート: 4.5.2 ポート の RTSP ポートと連動しています。
- アドレス: VLC プレーヤーで再生する時に使用する RTSP アドレスを表示します。

【例】RTSP アドレス (ユニキャスト)

第1ストリーム ⇒ rtsp://192.168.226:554/profile1

第2ストリーム ⇒ rtsp://192.168.226:554/profile2

第3ストリーム ⇒ rtsp://192.168.226:554/profile3

マルチキャストアドレス:マルチキャストアドレス、ポート番号を設定します。

【例】RTSP アドレス(マルチキャスト)

第 1 ストリーム \Rightarrow rtsp://192.168.226:554/profile1?transportmode=mcast

第2ストリーム ⇒ rtsp://192.168.226:554/profile2?transportmode=mcast

第3ストリーム ⇒ rtsp://192.168.226:554/profile3?transportmode=mcast

● 「匿名ログインを許可する(ユーザ名またはパスワードは不要)」に、チェックを入れると RTSP 認証を省いて再生がきます。

4.5.8 UPnP

UPnP 機能はポートマッピングなしのルータ経由で WAN に接続され、IE からカメラにアクセスできます。

討	設定ホーム ▶ ネットワーク ▶ アドバンスド										
	ポート	サーバー	DDNS	SNMP	802.1X	RTSP	UPnP	Email	FTP	HTTPS	QoS
	☑ 有効										
	UPnP名		[
						保有	7				

UPnP を設定します。

- ① ルータが UPnP 機能に対応し、UPnP がルータで有効になっていることを確認します。
- ② ルータに対応するカメラの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイなどを設定します。()
- ③ 有効にチェックを入れ、UPnP 機能を有効にします。この機能を有効にすると、LAN 経由でカメラにすばやくアクセスすることができます。
- ④ UPnP 名を入力して、保存をクリックします。

4.5.9 Email

Email を設定します。

設定ホーム ▶ ネットワーク ▶ アドバンスド						
ポート サーバー	DDNS SNMP	802.1X RTSP	UPnP Email	FTP HTTI	PS QoS	
送信者						
送信者アドレス						
ユーザー名						
パスワード						
サーバーアドレス						
安全な接続	不要		~			
SMTPポート	25	デフォルト				
□ 送信間隔(S)	0		(0-3600)			
	クリアー	テスト				
受信者						
受信者アドレス						
	追加する	削除				
		保存	=			
		1761	T			

▶ 送信者

送信者アドレス、サーバアドレスを入力します。

送信者	
送信者アドレス	
ユーザー名	
パスワード	
サーバーアドレス	
安全な接続	不要
SMTPポート	25 デフォルト
□ 送信間隔(S)	0 (0-3600)
	クリアー テスト

表示 説明	
送信者アドレス	送信者のEメールアドレスを入力します。
ユーザ名	送信者のユーザ名を入力します。
パスワード	送信者のパスワードを入力します。
サーバアドレス	SMTPのIPアドレスまたはホスト名を入力します。
安全な接続	SSL または TLS、不要から選択します。
SMTPポート	SMTP ポートを入力します。
SMIPW-K	デフォルトをクリックして、デフォルトに戻します。
送信間隔	Eメールを送信する時間間隔を設定します。

▶ 受信者

受信者のメールアドレスを設定します。

受信者アドレスに受信者のメールアドレスを入力し、 **造加する** をクリックしてリストに追加します。 削除する場合は、リストから削除するアドレスを選択し、 **り**りックしてリストから削除します。

품	受信者					
	受信者アドレス					
		追加する 削除				

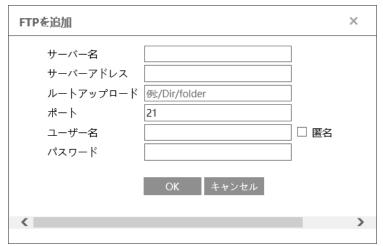
4.5.10 FTP

FTP サーバを設定します。



➤ FTP 追加/変更

FTP サーバを追加するには 追加する をクリックします。変更する場合は、 変更 をクリックします。



表示	説明					
サーバ名	FTP サーバの名前を入力します。					
サーバアドレス	FTP サーバの IP アドレスまたはドメイン名を入力します。					
ルートアップロード	ファイルのアップロード先を設定します。					
ポート	FTP サーバのポート番号を入力します。					
コーザタ /パフロード	FTP サーバにログインするときのユーザ名とパスワードを入力します。					
ユーザ名/パスワード 	匿名にチェックを入れると、ユーザ名とパスワードの入力を省きます。					

▶ テスト

▼スト をクリックすると、選択している FTP サーバとの接続確認を行います。

► FTP 削除

をクリックすると、選択している FTP サーバを削除します。

4.5.11 HTTPS

HTTPS を設定します。



有効にチェックを入れて、HTTPS へのアクセスを有効にし、 保存 をクリックして設定を保存します。

Web ブラウザを使用して、「https://IP アドレス:HTTPS ポート」にアクセスします。

《 例:https://192.168.226.201:443 》

デフォルトで証明書がインストールされています。

デフォルトの証明書を使用しない場合は、 ® をクリックして証明書を削除し、プライベート証明書を作成することもできます。

4.5.12 QoS

データストリームの転送に優先順位を設定します。

設定ホーム ▶ ネットワーク	▶ アドバンスド					
ポート サーバー DDNS	S SNMP 802.1X	RTSP UPnP	Email	FTP	HTTPS QoS	
ビデオ/オーディオDSCP	0					
アラームDSCP	0					
マネージャDSCP	0					
		保存				

ネットワーク遅延やネットワーク混雑を改善するために、それぞれのストリームに優先度を設定し、順番に 転送を行います。数値が大きいほど、優先度は高くなります。

表示	説明
ビデオ/オーディオ DSCP	0~63の範囲でビデオ/オーディオの優先度を設定します。
アラーム DSCP	0~63の範囲でアラームの優先度を設定します。
マネージャ DSCP	0~63の範囲でマネージャの優先度を設定します。

4.6 セキュリティ

ユーザ、オンラインユーザ、ブロックと許可リスト、安全管理、4 つのサブメニューがあります。



4.6.1 ユーザ

ユーザを設定します。



▶ ユーザ追加

追加するをクリックすると、「ユーザを追加する」がポップアップします。

ユーザ名、パスワード、ユーザタイプを設定して、OK をクリックします。

ユーザーを追加する		×
ユーザー名		
パスワード		
パスワードを認証す る		
ユーザータイプ	管理者	/
バインドMAC	00:00:00:00:00:00	
	OK キャン・	セル

▶ パスワード変更

をクリックすると、「ユーザを編集」がポップアップします。

「パスワードを修正する」にチェックを入れ、パスワードを変更し、OKをクリックします。



▶ ユーザ削除

をクリックすると、選択しているユーザを削除します。

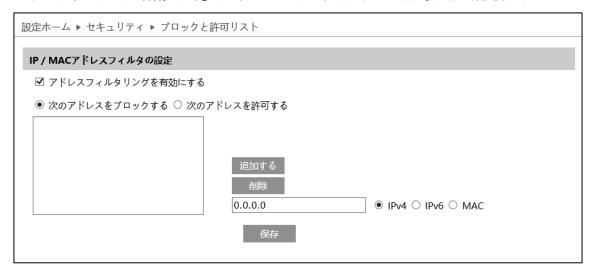
4.6.2 オンラインユーザ

ライブビデオを表示しているユーザをリスト表示します。

設定ホーム ▶ セキュリティ ▶ オンラインユーザー					
Index	クライアントアドレス	#-	ユーザー名	ユーザータイプ	
1	172.16.2.188	56916		匿名ユーザー	キックアウ ト
2	172.16.2.188	56917		匿名ユーザー	キックアウ ト
3	172.16.2.7	6874	admin	管理者	キックアウ ト

4.6.3 ブロックと許可リスト

「アドレスフィルタリングを有効にする」にチェックを入れ、ブロックリストまたは許可リストを設定します。



- ➤ IP/MAC アドレスフィルタの追加
- ① 「次のアドレスをブロックする」または「次のアドレスを許可する」を選択します。
- ② IPv4、IPv6、MAC のどれかを選択し、アドレスを入力します。
- ③ 保存 をクリックすると、リストに表示されます。
- ➤ IP/MAC アドレスフィルタの削除
- ① リストからアドレスを選択します。
- ② *** をクリックすると、選択しているアドレスを削除します。

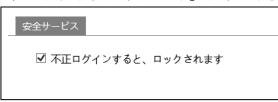
4.6.4 安全管理

不正ログイン時の対応を設定します。



▶ 安全サービス

「不正ログインすると、ロックされます」にチェックをすると、不正ログイン時にロックします。



4.7 メンテナンス

バックアップと復元、リブート、アップグレード、操作ログ、4 つのサブメニューがあります。

🏘 システム	設定ホーム ▶ メンテナンス					
基本情報 日付と時間 ローカル設定	メンテナンス					
	● バックアップと復元	システム構成のバックアップ/復元、または工場出荷時のデフォルト設定へのリセット				
■ イメージ	● リプート	デパイスを再起動する				
ディスプレイの設定 ビデオ/音声	▼ップグレード	ドライブソフトウェアアップグレード				
OSD ビデオマスク ROI設定	● 操作ログ	操作ログを見る				
★ イベント オブジェクトの削除 例外 ラインクロッシング エリア侵入検知 群集密度 人侵入 人数を数える						
♣ ネットワーク TCP/IP ボート もっと						
しまっりティ ユーザー オンラインユーザー ブロックと許可リスト 安全管理						
*/、メンテナンス パックアップと復元 リプート アップグレード 操作ログ						

4.6.5 バックアップと復元

バックアップと復元を設定します。

設定ホーム ▶	・メンテナンス ▶ バックアップと復元
インポート語	定
パス	夢照
	インポート設定
エクスポート	設定
	エクスポート設定
デフォルト部	定
キープ	□ ネットワーク設定
	□ セキュリティ配置
	□ イメージ配置
	工場出荷時の設定に戻す
I	

▶ インポート設定

参照をクリックして、バックアップファイルを選択します。 インボート設定 をクリックして、設定を復元します。

インポート設定			
パス	インポート設定	参照	

▶ エクスポート設定

ェクスポート設定 をクリックして、設定をバックアップします。

エクスポート設定	
エクスポート設定	

デフォルト設定

工場出荷時の設定に戻すをクリックして、設定をデフォルトします。

キープで選択した設定は、工場出荷時の設定に戻らず、現在の設定を保持します。

デフォルト設定		
キープ	□ ネットワーク設定□ セキュリティ配置□ イメージ配置□ 工場出荷時の設定に戻す	

4.6.6 リブート

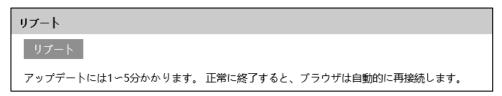
リブートを設定します。

設定ホーム ▶ メンテナンス ▶ リプート	
リプート	
リプート	
アップデートには1〜5分かかります。 正常に終了すると、ブラウザは自動的に再接続します。	
定時重化设置	
□ 定時設定	
保存	

▶ リブート

リブート をクリックすると、再起動を行います。

再起動には1~5分かかります。正常に完了すると、自動的に再接続、ログイン画面に戻ります。



> 定時重化設置

定期的に再起動を行います。

毎日決まった時間に再起動、または、週に一度決まった時間に再起動を行います。



4.6.7 アップグレード

アップグレードを設定します。

設定ホーム ▶ メンテ	ナンス ▶ アップグレード		
ローカルアップグレー	- k		
アップグレードファ イルを選択ください アップグレード		ブラ	ウズ

▶ ローカルアップグレード

ブラウズをクリックして、アップグレードファイルを選択します。

アップグレードを見りいクして、アップグレードを開始します。

ローカルアップグレー	k	
アップグレードファ イルを選択ください アップグレード		ブラウズ

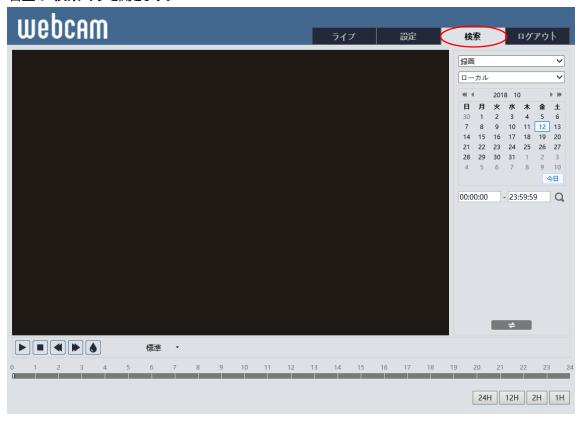
4.6.8 操作ログ

メインタイプとサブタイプ、開始時間と終了時間を指定し、 をクリックすると、ログが表示されます。



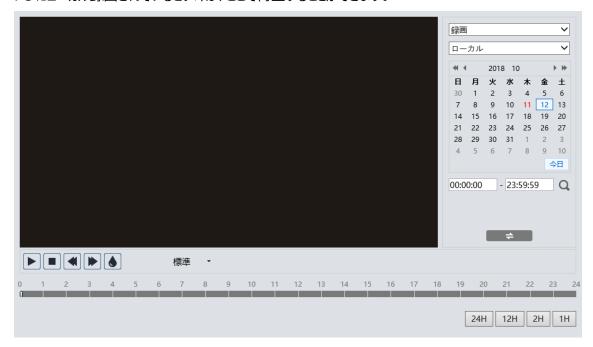
5. 検索

右上の"検索"タブを開きます。



5.1 録画検索

PC にローカル録画されているビデオは、ここで再生することができます。



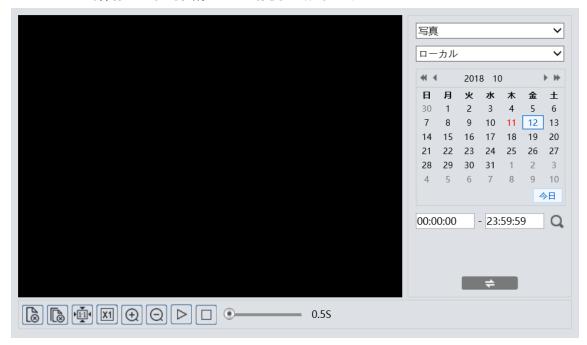
- ① 右上のドロップダウンメニューから、「録画」と「ローカル」を選択します。
- ② 検索時間を設定します。カレンダーから日付、開始時間と終了時間を選択します。
- ③ 「◯をクリックして、録画ファイルを検索します。
- ④ リスト内のファイル名をダブルクリックして再生を開始します。
- ⑤ をクリックすると、検索前の画面に戻ります。

録画検索画面のアイコンを説明します。

アイコン	説明	アイコン	説明
	再生ボタン		一時停止ボタン
	停止ボタン	4	スピードダウン
>	スピードアップ		電子透かし表示

5.2画像検索

PC にローカルで保存されている画像は、ここで見ることができます。



- ① 右上のドロップダウンメニューから、「写真」と「ローカル」を選択します。
- ② 検索時間を設定します。カレンダーから日付、開始時間と終了時間を選択します。
- ③ 「②をクリックして、画像ファイルを検索します。
- ④ リスト内のファイル名をダブルクリックして、スナップショットした画像を表示します。
- ⑤ をクリックすると、検索前の画面に戻ります。
- ⑥ 画像検索画面のアイコンを説明します。

アイコン	説明	アイコン	説明
	現在の画像を閉じる		すべての画像を閉じる
11	画面サイズに画像を調節する	X1	実際の画像サイズ
\bigcirc	ズームイン	\bigcirc	ズームアウト
\triangleright	スライドショー再生		スライドショー停止
• 0.5S	スライドショーの再生速度		

6. 製品仕様

製品名	HIC-SV4F368P-MIL	HIC-SD4V8P-IL	
形状	ミニドーム	屋内ドーム	
撮像素子	1/3 4M CM	OS SENSOR	
最低被写体照度	Color: 0.05Lux/	IR=ON 時:0Lus	
赤外線照明照射距離	約 10m	約 30m	
	3.6mm	3.3mm~12mm	
レンズ	固定焦点	バリフォーカルレンズ	
	(画角 水平87°)	(画角 水平 87°~25°)	
	モーション検知、プライバシーマスク	フ、タイトル表示、SDカード録画、	
主な機能	縦モード撮影、DDNS、ROI、メ	−ル送信、FTP、ラインクロス検知	
	侵入検知、置き去り・持ち去り検知、カメラ妨害検知等		
画像圧縮方式	H.265/H.2	264/MJPEG	
ビットレート	64Kbps∼10Mbps		
画像サイズ	4MD/1000D/720D/D1/CIE	4MP/2K/3MP/1080P/720P/	
四級リイス	4MP/1080P/720P/D1/CIF	D1/CIF/480×240	
LAN 端子	10/100BASE-TX (RJ45) ×1		
ストレージ	Micro SD/SDHC/SDXC(最大 128GB)		
映像出力	NTSC/PAL		
音声入出力	内臓マイク、ライン出力:1 系統		
アラーム入出力	_		
電源	DC12V (±	10%) /PoE	
沙弗雨十 <i>(</i> 早十)	3.2W	4.6W	
消費電力(最大)	(DC12V/190mA~260mA)	(DC12V/210mA~380mA)	
動作温度	-20℃~	~+50°C	
動作湿度	90%以下(約	活露なきこと)	
-+ : +	110 (φ) × (H) 57.8mm	112 (φ) × (H) 96mm	
寸法	(突起部含まず)	(突起部含まず)	
耐衝撃構造	IK10	-	
防水/防滴構造	IP66	_	
重量	349g	336g	

製品名	HIC-SV4R8P-IL2A	HIC-SB4F368P-I
形状	 屋外ヴァンダルドーム	ミニバレット
撮像素子	1/3 4M CMOS SENSOR	
最低被写体照度	Color: 0.05Lux/	′IR=ON 時:0Lus
赤外線照明照射距離	約 50m	約 30m
	3.3mm~12mm	3.6mm
レンズ	電動リモートレンズ	固定焦点
	(画角 水平87°~25°)	(画角 水平 87°)
	モーション検知、プライバシーマスク、	タイトル表示、SD カード録画※1、
主な機能	縦モード撮影、DDNS、ROI、メ	−ル送信、FTP、ラインクロス検知
	侵入検知、置き去り・持ちま	らり検知、カメラ妨害検知等
画像圧縮方式	H.265/H.2	264/MJPEG
ビットレート	64Kbps~8Mbps	128Kbps∼8Mbps
両後41/7	4MD/1090D/720D/D1/CIE	4MP/2K/3MP/1080P/720P/
画像サイズ	4MP/1080P/720P/D1/CIF	D1/CIF/480×240
LAN 端子	10/100BASE-TX (RJ45) ×1	
ストレージ	Micro SD/SDHC/SDXC	_
ストレーシ	(最大 128GB)	_
映像出力	NTSC/PAL	
音声入出力	ライン入力/出力:1 系統	-
アラーム入出力	入力/出力:1系統	_
電源	DC12V (±10%) /PoE	
消費電力(最大)	4.6W	5W
川貝电刀(取入)	(DC12V/210mA~380mA)	(DC12V/200mA~420mA)
動作温度	-20℃~+50℃	
動作湿度	90%以下(結露なきこと)	
	150 (φ) × (H) 114mm	(W) 82 × (H) 78.4
寸法	(突起部含まず)	× (D) 219.4mm
	(大心中白69)	(突起部含まず)
	IK10 -	
耐衝撃構造	IK10	-
耐衝撃構造 防水/防滴構造	IK10 IP66	– IP66

※1 SD カード録画: HIC-SB4F368P-I にはありません。

製品名	HIC-SB4R8P-IL	HIC-SH4V8P-IL2A
形状	バレット	ハウジング
撮像素子	1/3 4M CMOS SENSOR	
最低被写体照度	Color: 0.05Lux/	IR=ON時:0Lus
赤外線照明照射距離	約6	50m
	3.3mm~12mm	2.8mm~12mm
レンズ	電動リモートレンズ	バリフォーカルレンズ
	(画角 水平87°~25°)	(画角 水平 99°~31°)
	モーション検知、プライバシーマスク	フ、タイトル表示、SDカード録画、
主な機能	縦モード撮影、DDNS、ROI、メ	−ル送信、FTP、ラインクロス検知
	侵入検知、置き去り・持ちま	ちり検知、カメラ妨害検知等
画像圧縮方式	H.265/H.264/MJPEG	
ビットレート	64Kbps~8Mbps	128Kbps∼8Mbps
画像サイズ	4MP/1080P/720P/D1/CIF	4MP/2K/3MP/1080P/720P/
凹物ソイス		D1/CIF/480×240
LAN 端子	10/100BASE-TX (RJ45) ×1	
ストレージ	Micro SD/SDHC/SDXC(最大 128GB)	
映像出力	NTSC/PAL	
音声入出力	ライン入力 1 系統、ライン出力:1 系統	
アラーム入出力	入力:1系統、出力:1系統	
電源	DC12V (±	10%) /PoE
消費電力(最大)	6W	9W
月貝电 刀(取入)	(DC12V/200mA~500mA)	(DC12V/200mA~750mA)
動作温度	-20℃~+50℃	
動作湿度	90%以下(新	結露なきこと)
	(W) 92.4 × (H) 89.2	(W) 141.9 × (H) 135.8
寸法	× (D) 257.6mm	× (D) 332.5mm
	(突起部含まず)	(突起部含まず)
耐衝撃構造	_	_
防水/防滴構造	IP66	IP66
重量	1180g	1200g

#15 4	LUTO CO CO TI COLL TI O	
製品名	HIC-SOS2Z168N-IL2	
形状	小型スピードドーム	
撮像素子	1/2.8" 2M CMOS SENSOR	
最低被写体照度	Color: 0.02Lux/IR=ON 時: 0Lus	
赤外線照明照射距離	約 50m	
レンズ	5.5mm~88mm(画角 水平 72°~18°)	
パンチルト角度	パン=360°エンドレス、チルト=0 \sim 90°	
パン速度	0.1~120°/秒(プリセット時:160°/秒)	
主な機能	モーション検知、タイトル表示、DDNS、メール送信、FTP	
画像圧縮方式	H.265/H.264/MJPEG	
ビットレート	128Kbps∼6Mbps	
画像サイズ	1080P/720P/D1/CIF	
LAN 端子	10/100BASE-TX (RJ45) ×1	
ストレージ	Micro SD/SDHC/SDXC(最大 128GB)	
映像出力	_	
音声入出力	ライン入力 1 系統、ライン出力:1 系統	
アラーム入出力	F	
電源	DC12V(±10%)	
消費電力(最大)	12W (DC12V/350mA~1A)	
動作温度	-20℃~+60℃	
動作湿度	90%以下 (結露なきこと)	
寸法	136(φ)×(H)222mm(アーム部除く)	
耐衝撃構造		
防水/防滴構造	IP66	
重量	2kg	

7. Q&A

Q1:パスワードを忘れたときの対処方法は?

A:デバイスを出荷時のデフォルト設定にリセットします。

※ デフォルト IP: 192.168.226.201 / ユーザ名: admin / パスワード: 123456

Q2: IE ブラウザ経由でデバイスを接続できない原因は?

A:ネットワークがうまく接続されていません。正しく接続されていることを確認してください。

B: IP は利用できません。有効な IP にリセットします。

C: Web ポート番号が改定されました。 管理者に連絡して、正しいポート番号を取得してください。

D:上記の理由(A-C)以外の場合、IP-Toolでデフォルト設定に戻します。

※ デフォルト IP: 192.168.226.201 / サブネットマスク: 255.255.255.0

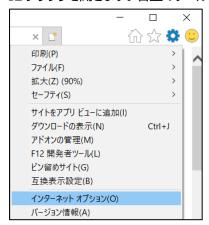
Q3: IP-Tool でデバイスを見つけられない原因は?

A: コンピュータのウイルス対策ソフトウェアが原因である可能性があります。終了して、デバイスを再度検索してください。

Q4: IE が ActiveX コントロールをダウンロードできません。 どうしたらいいでしょうか?

A: IE ブラウザが ActiveX をブロックしている可能性があります。以下のように試してください。

① IE ブラウザを開きます。右上のツール♥ → インターネットオプションをクリックします。



- ② "セキュリティ"タブの「レベルのカスタマイズ」を選択します。(左図)
- ③ 「ActiveX コントロールとプラグイン」の下にある、すべてのサブオプションを有効にします。(右図)





- ④ OK をクリックして、設定を終了します。
- B:他のプラグインまたは ActiveX がアンチウイルスブロックされています。アンインストールするか閉じてください。

製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社 カスタマサポート TEL 0570-060030

E-mail <u>support@hytec.co.jp</u> 受付時間 平日 9:00~17:00

Copyright © 2018 HYTEC INTER Co., Ltd.